



やかやま

平成28年11月  
第60号

# 議会だより

平成28年第3回定例会 =平成28年9月招集=

- 決算監査報告 ..... P 2 ~
- 定例議会の主な内容及び結果 ..... P 5 ~
- 一般質問 村政のここを問う！ ..... P14 ~

□発行 群馬県高山村議会 □編集 議会広報編集特別委員会

〒377-0792 群馬県吾妻郡高山村大字中山2856-1 TEL0279-63-2111 (代) FAX0279-63-2768  
E-mail [info@vill.takayama.gunma.jp](mailto:info@vill.takayama.gunma.jp)

# 平成 28 年第 3 回定例会

## 平成 27 年度決算を認定

### 一般会計は

**歳入総額25億8,977万7千円  
歳出総額24億5,529万5千円**

歳入総額は、25億8977万7000円で前年度と比較すると金額で2億336万1000円の増額、率では8.52%の増。歳出総額は、24億5529万5000円で前年度と比較すると金額で1億7442万1000円の増額、率では7.65%の増という状況がありました。

#### ◆一般会計

### 決算監査について

代表監査委員 飯塚 忠也  
監査委員 平形富二夫

要因とする「諸収入」等であります。

また、前年度と比較し減額となつた主な項目は、固定資産税の償却資産分が減少した

「村税」、公有林整備事業の縮小による水源林造林事業費分担金の減少などによる「分担金及び負担金」、農業用水水源施設等管理基金及び農業振興基金からの繰り入れが皆減りました。

#### ◆歳 入

前年度と比較し増額となつた主な項目は、交付基準の見直しなどによる「地方消費税交付金」、基準財政需要額の増加を主な要因とする「地方

前年度と比較し増額となつた主な項目は、「国庫支出金」並びに「県支出金」、繰り越し事業の増加による「繰越金」、

#### ◆歳 出

前年度と比較し増額となつた主な項目は、平成26年度から繰り越し事業である地方創生事業の実施などによる「総務費」、国民健康保険特別会計への繰出金が増加した「衛

平成28年高山村議会第3回定例会は、9月7日に招集され会期を9月16日までの10日間と定め各議案等が審議されました。

今回の定例会の主な議案は、平成27年度一般会計及び7つの特別会計歳入歳出決算の認定、平成28年度一般会計及び4つの特別会計の補正予算、教育委員会委員の任命、公平委員会委員及び固定資産評価審査委員会委員の選任、選挙管理委員及び同補充員の選挙などであり、慎重審議の結果全議案等が可決されました。

また、2名が行財政全般にわたって一般質問を行いました。

生費」、財政調整基金への積立金が増加した「諸支出金」等でありました。

また、前年度と比較し減額となつた主な項目は、農業用水事業特別会計への繰出金が減額となつた「農林水産業費」、道の駅中山盆地の駐車場整備が終了した道の駅整備事業を含む「商工費」等であります。

経常収支比率は89・3%で、前年度に対し0・7%の増となりました。その理由として、歳入では普通地方交付税の増額や地方消費税交付金の増額、歳出では特別会計への繰り出し金の増額、臨時財政対策債の元金償還が開始されたことによる公債費の増額等が主な要因となります。

特別会計の元利償還金を一般会計から繰り出す額等を加えた実質公債費比率は4・2%で前年度に対し0・7%の増となりましたが、引き続き良好な状況を維持できているものと思われます。

財政力指数は0・30で、前年度と比較し0・01ポイント

歳入総額は、6億1637万5000円で前年度と比較すると金額で7579万円の増額、率では14・02%の増。

歳出総額は、5億9010万4000円で前年度と比較すると金額で6873万9000円の増額、率では2・12%の増。歳

出総額は、4369万7000円で前年度と比較すると金額で124万2000円の増額、率では2・93%の増という状況がありました。

主な特徴は保険財政共同安定化事業の対象が30万円以上から全てのレセプトへと変更されたことにより、歳入では共同事業交付金が増額となり、歳出では共同事業拠出金が増額となりました。

本制度が開始されてから保険料の収入未済額がなく大変喜ばしいことであり、今後も継続していただきたい。

下がり、依然として厳しい状況にあります。

## ◆主要財政指標



決算審査（監査）

## ◆国民健康保険特別会計

## ◆後期高齢者医療特別会計

①国民健康保険税の収入未済額が増加している。国民健康保険税は1件あたりの滞納額も多額であるため徵収方法を改善し、滞納対策に一層努力されることを望みます。

②今後も引き続き特定健診の受診率向上と特定保健指導の充実及びジェネリック薬品の使用を推進されるなど保険給付費の削減に努力されることを望みます。

## ◆介護保険特別会計

①保険料の収入未済額が増加しているので滞納対策に一層努力されることを望みます。

高齢化率が増加することにより、医療費も増加することが予想されるので、医療費の抑制を図るため、特定健診等の受診率向上と保健指導の徹底をより一層強力に推進することを望みます。

介護予防支援事業は、制度上今後も当該会計で処理することとなつており、歳入、歳出共にサービス事業に関する124万円のみで、翌年度繰越金もありませんでした。

歳入において、村税及び使用料ともに前年度と比較し収入未済額が減額となっており大変喜ばしいことであり、今後も継続していただきたい。

生費」、財政調整基金への積立金が増加した「諸支出金」等となりました。

下がり、依然として厳しい状況にあります。

## ●指摘事項等

## ●指摘事項等

## ●指摘事項等

## ●指摘事項等

歳入において、村税及び使用料ともに前年度と比較し収入未済額が減額となつており大変喜ばしいことであり、今後も継続していただきたい。

下がり、依然として厳しい状況にあります。

0円の増額、率では13・18%の増という状況がありました。

主な特徴は保険財政共同安定化事業の対象が30万円以上から全てのレセプトへと変更されたことにより、歳入では共同事業交付金が増額となり、歳出では共同事業拠出金が増額となりました。

出総額は、4369万7000円で前年度と比較すると金額で124万2000円の増額、率では2・93%の増という状況がありました。

歳人では3年毎の保険料基準額の見直しによる「保険料」の増額による「保険給付費」の増額等が主な特徴であります。

0円の増額、率では5・19%の増という状況がありました。

歳人では3年毎の保険料基準額の見直しによる「保険料」の増額、歳出では施設入所者の増額による「保険給付費」の増額等が主な特徴であります。

歳人総額は、2195万円で前年度と比較すると金額で5415万円の減額、率では54・15%の減。歳出総額は、7498万

## ◆農業用水事業特別会計

売り払いできていない宅地分譲地については、要因等を精査・検討し完売に向け努力されることを望みます。

## ◆簡易水道事業特別会計

当初宅地分譲地6区画の売り払いを計画しておりましたが、売り払い実績は梅沢団地の1区画でありました。

## ◆水をきれいにする事業特別会計

①農業用水には施設の維持管理費や電気料などの費用がかかることがあります。解していただき、引き続き農業用水の有効な利用に努めよう望みます。

②未使用となつてある高山揚水場の維持管理方法について、今後の方針を決定していただきたい。

## ◆土地開発事業特別会計

00円で前年度と比較すると金額で38万9000円の減額、率では20・63%の減。歳出総額は、101万8000円で前年度と比較すると金額で38万9000円の減額、率では27・62%の減という状況で

00円で前年度と比較すると金額で38万9000円の減額、率では20・63%の減。歳出総額は、149万5000円で前年度と比較すると金額で38万9000円の減額、率では27・62%の減という状況で

歳人総額は、149万5000円で前年度と比較すると金額で38万9000円の減額、率では27・62%の減という状況で

度と比較すると金額で5443万8000円の減額、率では71・94%の減という状況で

主な特徴は前年度に梅沢地区の井戸2カ所に水中モーターポンプの設置が終了したため大きく減額となりました。

## ◆指摘事項等

主な特徴は火の口配水池及び新田配水池の3カ所に遠隔監視装置を設置し、概ね遠隔監視装置の新規設置が完了となたため

主な特徴は東地区集落排水施設のマンホールポンプの更新工事等により事業管理費が増額となりました。

主な特徴は東地区集落排水施設のマンホールポンプの更新工事等により事業管理費が増額となりました。

主な特徴は普通地方交付税や地方消費税交付金で増額となつたものの、歳出では特別会計への繰出金や公債費の増額等があり、昨年度と比較しておりますが大きく上回っています。

主な特徴は普通地方交付税や地方消費税交付金で増額となつたものの、歳出では特別会計への繰出金や公債費の増額等があり、昨年度と比較しておりますが大きく上回っています。

歳人総額は、2195万円で前年度と比較すると金額で5413万3000円の減額、率では11・76%の減。歳出総額は、7498万

歳人総額は、1億3261万7000円で前年度と比較すると金額で679万9000円の増額、率では5・4%の増。歳出総額は、1億3057万3000円で前年度と比較すると金額で720万2000円の増額、率では5・

00円で前年度と比較すると金額で1013万3000円の減額、率では11・76%の減。歳出総額は、7603万8

◆水をきれいにする事業特別会計

## ●指摘事項等

主な特徴は前年度に梅沢地区の井戸2カ所に水中モーターポンプの設置が終了したため大きく減額となりました。

主な特徴は火の口配水池及び新田配水池の3カ所に遠隔監視装置を設置し、概ね遠隔監視装置の新規設置が完了となたため

主な特徴は普通地方交付税や地方消費税交付金で増額となつたものの、歳出では特別会計への繰出金や公債費の増額等があり、昨年度と比較しておりますが大きく上回っています。

主な特徴は普通地方交付税や地方消費税交付金で増額となつたものの、歳出では特別会計への繰出金や公債費の増額等があり、昨年度と比較しておりますが大きく上回っています。

主な特徴は普通地方交付税や地方消費税交付金で増額となつたものの、歳出では特別会計への繰出金や公債費の増額等があり、昨年度と比較しておりますが大きく上回っています。

歳人総額は、2195万円で前年度と比較すると金額で5413万3000円の減額、率では11・76%の減。歳出総額は、7498万

歳人総額は、1億3261万7000円で前年度と比較すると金額で679万9000円の増額、率では5・4%の増。歳出総額は、1億3057万3000円で前年度と比較すると金額で720万2000円の増額、率では5・

00円で前年度と比較すると金額で1013万3000円の減額、率では11・76%の減。歳出総額は、7603万8

◆水をきれいにする事業特別会計

## ●指摘事項等

主な特徴は前年度に梅沢地区の井戸2カ所に水中モーターポンプの設置が終了したため大きく減額となりました。

主な特徴は火の口配水池及び新田配水池の3カ所に遠隔監視装置を設置し、概ね遠隔監視装置の新規設置が完了となたため

主な特徴は普通地方交付税や地方消費税交付金で増額となつたものの、歳出では特別会計への繰出金や公債費の増額等があり、昨年度と比較しておりますが大きく上回っています。

主な特徴は普通地方交付税や地方消費税交付金で増額となつたものの、歳出では特別会計への繰出金や公債費の増額等があり、昨年度と比較しておりますが大きく上回っています。

主な特徴は普通地方交付税や地方消費税交付金で増額となつたものの、歳出では特別会計への繰出金や公債費の増額等があり、昨年度と比較しておりますが大きく上回っています。

歳人総額は、2195万円で前年度と比較すると金額で5413万3000円の減額、率では11・76%の減。歳出総額は、7498万

歳人総額は、1億3261万7000円で前年度と比較すると金額で679万9000円の増額、率では5・4%の増。歳出総額は、1億3057万3000円で前年度と比較すると金額で720万2000円の増額、率では5・

00円で前年度と比較すると金額で1013万3000円の減額、率では11・76%の減。歳出総額は、7603万8

◆水をきれいにする事業特別会計

## ●指摘事項等

主な特徴は前年度に梅沢地区の井戸2カ所に水中モーターポンプの設置が終了したため大きく減額となりました。

主な特徴は火の口配水池及び新田配水池の3カ所に遠隔監視装置を設置し、概ね遠隔監視装置の新規設置が完了となたため

主な特徴は普通地方交付税や地方消費税交付金で増額となつたものの、歳出では特別会計への繰出金や公債費の増額等があり、昨年度と比較しておりますが大きく上回っています。

主な特徴は普通地方交付税や地方消費税交付金で増額となつたものの、歳出では特別会計への繰出金や公債費の増額等があり、昨年度と比較しておりますが大きく上回っています。

主な特徴は普通地方交付税や地方消費税交付金で増額となつたものの、歳出では特別会計への繰出金や公債費の増額等があり、昨年度と比較しておりますが大きく上回っています。



今後の課題としては

- ①各種税、保険料及び使用料等の収入未済額の縮減
- ②事業実施時における補助金等有利な財源の確保
- ③人口減少及び少子高齢化の対策
- ④医療費や介護サービス費の抑制
- ⑤研修や意識改革などによる職員の資質の向上

等が考えられます。  
今後とも、村民福祉の向上を図るため、施策・事業等を計画的に推進し、本村が将来にわたって持続的に発展していくことを切望します。

◆一般会計

**平形真喜夫** 道の駅公園整備は、いつ頃の完成を目指しているか。

**地域振興課長** 平成29年度末の完成を目指しています。国にわたりて持続的に発展していくことを切望します。

**平形真喜夫** 道の駅公園整備は、いつ頃の完成を目指しているか。

**地域振興課長** 平成29年度末の完成を目指しています。国にわたりて持続的に発展していくことを切望します。

ますので、若干の調整が出てくる可能性もあります。

**平形真喜夫** 2年後に完成するときには芝の部分も完成するのか。

**地域振興課長** 平成29年度には芝の部分も完成させたいと思っています。

**平形真喜夫** 新田宿復活祭の費用はどのくらいか。

**地域振興課長** 平成27年度の実績で77万6723円でした。このうち県からの補助金として16万6000円を收入で見ています。

**平形真喜夫** 烏鵲の進入防護柵の設置や環境整備への支援などは、農作物の被害軽減及び農作物生産者の収入アップにも繋がるので、積極的な支援策を指導していただきたい。

**小林進** 子ども・子育て支援交付金などの様な支援の仕方をしていています。

**住民課長** 保育所で行っている学童保育の運営費に充ててい

## 平成27年度決算

# 議案に対する本会議質疑

**平形真喜夫** 野生鳥獣による農作物の被害はどのくらいあつたか。

**農林課長** 吾妻農業事務所ではおよそ120万円です。

**平形真喜夫** 野生鳥獣の住み処や里山整備という観点からも、村内の耕作放棄地は減少しているか。

**農林課長** 農林業センサスで集計されているところでは、平成17年は96・4ヘクタール、平成22年は101・19ヘクタール、平成27年は91・78ヘクタールと5年前に比べると減少しています。

**平形真喜夫** 山菜は道の駅には出せないということだったが、今は解除になっているのか。

**農林課長** 群馬県の指示によると出荷自粛は解除されません。山菜は、フキなど畑で栽培しているものは出荷できます。たけのこ、山のきのこ、タラの芽等元々山にあるものについては販売ができることがあります。

**小林進** 高山の山林は、セシユウムなどの放射能が高いということか。

**小林進** 除染事業について、どの辺を除染し、除染したものをどこにストックしているのか。

**地域振興課長** 住宅、公園、牧草地等の除染をしていま

す。一番多いのは茶屋ヶ松地

域です。除染方法は、住宅等は天地返し、道路等は道脇の土や草等を刈り取って処分しています。除染したもののが処分先は、焼却できるものは吾妻東部衛生センターで分けて焼却しています。残った土については牧場の奥に仮置き場を設けて保管しています。

**小林進** 山菜は道の駅には出せないということだったが、今は解除になっているのか。

**農林課長** 群馬県の指示によると出荷自粛は解除されません。山菜は、フキなど畑で栽培しているものは出荷できます。たけのこ、山のきのこ、タラの芽等元々山にあるものについては販売ができることがあります。

**小林進** 高山の山林は、セシ

ユウムなどの放射能が高いことか。

**地域振興課長** 残土処理分、造成分とありますが、造成はおよそ1060万円、残土処理は設計の段階では1200万円位と見込んでいました。実際に削つてみて最後に使えない残土が出る可能性もあり

か。

**平形真喜夫** 残土処理は2000万円と聞いていますが、最終的にはどのくらいになるか。

**地域振興課長** 他の地区からも新田宿に特化するのはどう意見もありますので、見直しをしなければならないのかなど考えております。関係する方々と協議しながら検討したいと思います。

**住民課長** 保育所で行っている学童保育の運営費に充ててい

い。

**小林進** 子ども・子育て支援交付金などの様な支援の仕方をしていています。

**住民課長** 放射能の濃度は食

べるものは100ベクレル以下ということですが、山の下を実際に測つてみると00ベクレルを超える放射能の濃度がありますので販売はできません。直売所や市場へ出荷するものは安全安心のため放電能の検査をして、100ベクレルを超えるものは販売できないということを道の駅には指導しています。

**小林進** 木の葉のある山林などはまだ高く、畑などはいくらかは下がっているということ。

**農林課長** 主觀ですが、山林には当時の木の葉が堆積して

いるので残つてゐるのではないかと思います。畑について

は毎年耕運し攪拌され、土壤の検査もしますので大きく100ベクレルを超えるような野菜等はできません。そういう観点からすると、木の葉を全て取り除けば現時点で収束している可能性もありますが、まだかなりの量が山林の中にあると考えております。ゴルフ場などでは毎年落ち葉を掃除しますので、検査を通ればゴルフ場の落ち葉等は肥料などに使用可能なものもあると聞いていますので、山林

の被線した所では木の葉が一番放射能を持っているのではなかると考えています。

**奈良哲男** 小学校、中学校にタブレットパソコンを導入したが、中学校がiPadを、小学校が普通のタブレットを使用している。小中学校のタブレットは共有して使えるよ

うな環境となつてゐるのか。教育課長 平成27年度に導入したタブレットは、小学校がウインドウズ型8台、中学校がアップル社製のiPad10台を導入しています。どちらの機種も一長一短あると思い

ますが、当時学校現場の意見を尊重して機種選定をしたとらえています。無線LAN工事でアクセスポイントを小学校が14ヶ所、中学校が13ヶ所設置しております。このアクセスポイントは機種が違つても使用できますので、設定すればウインドウズでもiPadでも、それぞれの学校で接続できる設備となつていま

す。また、お互いにインターネット回線を介せばデータのやりとりなどもできる環境です。ただし、使用する教材にはいぶき会館、各学校、村

は、いぶき会館、各学校、村などを行えば可能ということです。

**奈良哲男** パソコンの管理には維持費がかかる。小中学校とともにパソコン教室があり、教室用のパソコンとタブレットを併用しているが、一つに

教育課長 パソコン教室には、小中学校とも生徒用が40台、先生用が1台、さらにタブレットを追加して環境整備を整えているところです。タブレットを共有化してパソコン教室で使えないかというこ

とにならうかと思いますが、設備投資費用、保守、リース料等の経費を考えるとそういった方法もあると思いま

す。ただし、タブレットの難点は、画面が小さいのでパソコン教室に適するかどうか学校現場と検証しながら進めていきたいと思います。

**奈良哲男** 学校関係ではどのくらいLED化がされているか。教育課長 中学校では、1年、2年、3年生の各教室とC組の教室がLED照明に交換済みです。小学校では、1年生の各教室とサポート教室の1

室が交換済みです。中学校も順次LED照明の整備を進めています。現在耐用年数があります。現在耐用年数を延ばすため長寿命計画ということで40年もつよう改修等を

を学校間で移動して使用することは少ないとは思いますけれども、教材のインストールなどを行えば可能ということです。

**奈良哲男** 外部の人が使うときは、色々な種類のAEDがあります。村民体育館はBOXであります。村民体育館は後前向きに検討して分かり易い表示をしていかなければと思います。

**奈良哲男** 農業振興費の中で設置しておりませんので、今後前向きに検討して分かり易い表示をしていかなければと思います。

**奈良哲男** 農業振興費の中で補助金です。複数の農家が共同で設置すると資材費の2分の1を補助しています。この補助金の交付件数が6件でした。

**奈良哲男** 村営住宅中山団地はカビ問題や、だいぶ年数が経つていると思うが、建て替えの構想はあるか。

**建設課長** 村営住宅は木造住宅であり30年という耐用年数があります。現在耐用年数を延ばすため長寿命計画ということで40年もつよう改修等を

行っています。今現在は新たに建てるという計画はあります。出動回数はまだ手元にありません。

**奈良哲男**

沢山の若い人達に村に住んでいただけるよう、良い環境で住めるような対策をとつていただきたい。

**野上一雄** 先の台風13号では、土砂流出、家屋損壊等の被害が出ている。危機管理の観点からも、土のうを各公民館などに配備しタイムロスの少ない対処がとれるような体制作りを考えているか。

**総務課長** 500枚の袋のストックはありますが、土のうを直接配置できていないといいますので、前向きに検討をしていきたいと思います。

**野上一雄** モンキードックは1頭当たり年間12万円、3頭で36万円出資しているが、費用対効果は望めるのか。また、モンキードック導入後の出動は何回あつたか。

**農林課長** モンキードックの管理費、餌代として月1万円補助しています。猿の目撃情報があつた場合にはモンキードックを連れて行き付近の散策をします。モンキードックが猿を検知するとものすごい

勢いで追いかけますが、離さず、猿の追い払いをしています。出動回数はまだ手元にあります。出動回数はまだ手元にあります。出動回数はまだ手元にあります。

**野上一雄**

緑の協力隊に国や村から予算が幾ら出ているのか詳細な金額を。

**地域振興課長** 平成27年度緑のふるさと協力隊に要した経費は、262万4299円です。地域おこし協力隊3名と併せて1118万6636円を村で支出しています。緑

は、262万4299円です。地域おこし協力隊3名と併せて1118万6636円を村で支出しています。緑

助金は平成24年に創設し、平成25年が29件、平成26年が20件、平成27年が16件、今年度も既に8件の申請があります。要望がありますので、今後もできれば続けていきたいと思っています。

**後藤新次**

小学校の大型バスは年数が経ち維持費もかかるようですが、あとど

うであります。マイクロバスに

変更する可能性があるか。

**教育課長** スクールバスは高

山運輸倉庫に管理運営を委託

しています。年数も経過し距

離も乗っていますが、更新と

なると多額の費用もかかるの

で、県の補助事業等の活用も

考えなければなりません。子

供の人数も減ってきているの

で今までのように大きなバス

が必要かどうか、今後の出生

数等をにらみながらバスの規

模等の決定をしていかなければ

ばならないと思います。

**後藤新次** いぶきの湯、みどりの村、ふれあいプラザなど

の修繕費が毎年膨らんでい

る。年数も経っていると思う

が、これからも修繕していく

と考えているか。また、い

ぶきの湯も年数が経っているが、耐用年数はどのくらいあるのか。

**地域振興課長**

いぶきの湯は平成4年に開業して24年経過しています。度々修繕が出て、結果的には経費がかさんでしま

まうと思います。耐用年数は確認しておりますが、そう

いったことも含めて検討して

いきたいと思います。みどり

の村キャンプ場のバンガロー

は、昭和の時代から建てられ

てきて、12棟あります。い

てばと考えますが、現時点では

補助事業等があれば、建て替

えの方向でも検討していけれ

ばと考えます。建て替

えの計画はありません。

高山村の最終処分場は、

今後最終処分場が高山に回

てくるが、現在の状態と今後

の状況は。

**住民課長** 中之条町にある最

終処分場は、平成34年には満

杯となる予定です。今度は高

山村が当番となりますので、

平成30年位を目処に最終処分

高山に造るということです。これが平成35年に稼働することになります。それまでに中之条の最終処分場が一杯になります。平成30年には高山に場所も設定しておかなければならぬということです。

**村長**

焼却施設は、吾妻6カ町村で一つという案も出てきております。東部も西部も焼却炉の寿命が来ており、人口減少でゴミが少なくなってきた。東部では夜、火を消してしまうので、点火時に大量の重油を使い経費がかさんでいます。今度造る釜については24時間火を絶やさないといふことですが、スピーデ感を持つて話し合つていただきたいと思います。今度造る釜についても、東部では夜、火を消してしまうので、点火時に大量の重油を使い経費がかさんでいます。今度造る釜については24時間火を絶やさないといふことですが、スピーデ感を持つて話し合つていただきたいと思います。今度造る釜については24時間火を絶やさないといふことですが、スピーデ感を持つて話し合つていただきたいと思います。

焼却施設は、吾妻6カ町村で一つという案も出てきております。東部も西部も焼却炉の寿命が来ており、人口減少でゴミが少なくなってきた。東部では夜、火を消してしまうので、点火時に大量の重油を使い経費がかさんでいます。今度造る釜については24時間火を絶やさないといふことですが、スピーデ感を持つて話し合つていただきたいと思います。今度造る釜については24時間火を絶やさないといふことですが、スピーデ感を持つて話し合つていただきたいと思います。

おり、平成26年度は226・50キロリットルと若干減っていますがほぼ横ばいです。

**平形武雄** 福祉医療費の中の重度心身障害者、高齢重度障害者は、どの様な障害を持つ方が多いのか。

**住民課長** 障害者が後期高齢者医療の被保険者の場合は、高齢重度障害者に該当し、それ以外の16才以上の方が重度心身障害者となります。共に、身体に障害を持った方がほとんどです。

**平形武雄** 教育施設の特定建築物定期調査報告業務では、どの様な報告がされているのか。

**教育課長** 教育委員会の施設には、学校施設やいぶき会館等いくつかの特殊な建築物があります。法律で決められており、2年に1回点検をして指摘事項等を修繕していく必要があります。点検で見つかった修繕力所等は翌年度あたりに修繕していかれどと思っています。

**平形武雄** 学校評議員兼学校関係者評価委員は誰がどういう方法でやっているのか。

**教育課長** 4月当初に辞令を交付し、年度途中と年度末に

年2回の会議を開催しています。メンバーは、幼稚園、小学校、中学校の推薦する方が3名となります。その他に各1名、教育長の推薦する方の校長と教頭、幼稚園の園長と主任、教育長と教育委員会事務局で、学校のあり方や問題点等を協議して今後の運営に活かすというものです。

**割田毛利男** ふれあいプラザ芝生広場の芝の手入れを高山村の業者などに委託できないか。

**地域振興課長** 村内の芝生管理ができる業者とも相談します。

**割田毛利男** 大雨の際、原地区のメガソーラー建設地の調節池にはどのくらい貯水できるのか。

**林昌枝** 公有車アルファードは5年間のリースで、その後は再リースということだが、自動車の価格はいくらか、本日までにどのくらいの距離数を走っているか。

**総務課長** 約1年間乗つていて立方メートルです。

**林昌枝** 隨意契約は何年ごとに再契約をしているのか。

**総務課長** 隨意契約の対象物件が、自動ドア、エレベーター、消防設備、警備業務、定期清掃、浄化槽の保守点検、

**林昌枝** 平成27年度に振興公社に村が支出した額は。

**地域振興課長** 道の駅、ふれあいプラザ、いぶきの湯、みどりの村、道の駅に設置している急速充電器も含め、3724万8609円です。

**林昌枝** 花壇管理委託料と高山村地域づくり支援事業補助金は何を視点に仕分けしたのか。また、高山村地域づくり支援事業補助金を受けている10団体の名称と補助額は。

**地域振興課長** 地域づくり支援事業補助金の内訳は、北之谷花俱楽部に10万円、アサギマダラ休息地づくり実行委員会に2回併せて10万円、食改推進協議会に1万8000円、上州高山いぶき太鼓に9万9000円、田んぼアート研究会に2万9000円、たかやまkidsスポーツクラブに10万円、古屋稻荷保存会

これらは競争原理を働かせてコスト削減を図ろうということがなると思います。再リース又は買い取りというコストが異なると思います。再リース又は買い取りの金額です。

**林昌枝** 国土調査の再調査事業は約11年経過しているが、現在までの進捗状況は。

**建設課長** 平成20年度末で完了するのは平成45年を予定しております。

**林昌枝** 全ての事業完了が平成45年というとまだ先のことなので、後世に汚点を残すことがないようにしっかりと引き継ぎながらやつていただきたい。

**林昌枝** 経営体育成支援事業補助金、コンバイン導入30万2000円と6次産業推進事業費補助金の説明を。

**農林課長** 経営体育成支援事業としてコンバインの導入事業を行っています。認定農業者1名の方がコンバインを導入するという事業です。平成26年度でそばの作付け面積が25ヘクタール、3年後の平成29年に30ヘクタールのそばの作付けを行うというものです。

**林昌枝** に9万6000円、ろつくみクラブに2万6000円、梅沢明朗会に3万2000円で

おられます。リース満了後は再リース又は買い取りということがあります。本日までの利用の実績は、ス又は買い取りの金額です。

**林昌枝** が、その時の車の状態によって金額が異なるということです。

**林昌枝** と、その時の車の状態によつて金額が異なるということです。

**林昌枝** が、その時の車の状態によつて金額が異なるということです。

## 議会だより

なります。全体の事業費については、502万2000円の事業です。

続いて、6次産業の推進事業の補助金ですが、補助率は2分の1で、平成27年度は2件の補助申請がありました。1件目は、乾燥芋の加工施設の設置及び備品の購入で、パイプハウスを1棟購入しています。また、施設の改修備品等としてコンテナ等の補助金を出しています。もう1件は、新規就農で無農薬や自然栽培を本格的にやっている方で、ビーツを作っています。このビーツをパウダーとチップスに加工したいということで、洗浄機、乾燥機を購入しています。また、干し芋等も作成しており、干し芋を干すときの資材としてパイプ等を購入しております。

**林昌枝** 村外に出荷するため作ったものですか。

**農林課長** ビーツは直売所でも販売しております。通販で全国に販売しており、今年はベジフルグループの食材にも取り入れられ、カレーの中に入りが入っているというようなことを始めています。

勢多農林高校ではど

の様なりんどう栽培の研究をしているのか。また、その苗が納入されているようだがその状況は。

**農林課長** 勢多農林高校には村で購入したインキュベーター7台を使用し、生徒の研究を兼ねて、高山村の在来種のりんどうのバイオ苗を作成していただいています。平成24年にその機械を導入し、次の年から苗がりんどう組合に納入されています。最初の年が50円、次の年が100円でしたが、高いという話もあつたため価格交渉し、平成27年に納入された苗は50円、今年の春先に納入された苗は60円で各りんどう組合の方々に買つていただいております。

**林昌枝** 市場に出してもいい値で売れるということは、良い結果がでてきておりすばらしいことだと思います。苗の値段は電気料等も負担しているので安くするように、生産は研究の成果の賜物、村が色々と負担しているからできるのを、その辺を考えていただきたい。

**林昌枝** パソコンのリースはあと何年くらいで終わるのか。また、その後の対応については。

**教育課長** 基本的に幼小中で使っているパソコンは5年リースで契約をしています。それぞれの導入時期によつてリース期間等が異なります

ンは22台で平成26年1月1日から平成30年12月31日までです。中学校ではパソコン教室用が41台でリース期間は平成24年9月30日から平成29年8月31日です。教員用のパソコンは13台で平成26年1月1日から平成30年12月31日までです。幼稚園では教員用のパソコンが6台で平成26年1月1日から平成30年12月31日までです。その他に今年度小学校でタブレットをリース契約で26台購入しており、平成28年8月1日から平成33年7月31日までのリース期間です。

合は今のが10分の1程度で再リースが組めるということです。ただし、こういった機器は日進月歩で進化しており、5年前の機種がいつまで使えるか分かりませんので、学校現場等と協議しながら検討していきたいと思います。

**林昌枝** タブレットを導入したこと、学校ではどの様な効果があがつているか。

**教育課長** 参考までに県内の状況は、小学校309校のうち108校、中学校160校のうち57校です。吾妻郡では、長野原町の応桑小に6台、第1小に3台が導入されているのみで、その他の学校では未導入となっています。高山村は非常に先進的で恵まれた状況にあると思います。

このような状況の下、導入してどの様な効果があつたかを教育長が管内の教職員にアンケート調査を実施しました。利用頻度では週3日から4日程度が一番多く、使用時間では1日あたり1時間から2時間程度が一番多い状況でした。主な活用事例では、子供が書いたノートをタブレットで撮影し、それを電子黒板に写しだし解き方を説明せたり、図形の学習で手順を説明するのに利用したり、音楽では自分たちの演奏を録画や録音して確かめたり、書写では用意する習字道具の映像を確認しながら準備せたり、地図ソフトなどを利用し航空写真で自分たちの住んでいる地域を調べたり、修学旅行ではナビ機能を利用して位置情報の確認をしたりなど、様々な活用がなされています。

タブレットは紙媒体と比べ

授業の進行がスムーズになる場面も多く効率化が図られたり、動きもあり音も出るので視覚的にも聴覚的にも子供た

意見は共有していると認識しています。平成30年度からは県に移管されますが、保険料等々は今までと変わらないということです。

運営協議会で協議しながら進めたいと思います。

**小林進** 施設入所者の村負担額は1ヵ月35万円くらいの計算になると思うが、これと比べ介護慰労金は安いので、増

もクリアしなければなりませんが、考えていく必要がある  
と思います。

**小林進** 要支援の人はデイサ

**林昌枝** 基金があるうちは基金を切り崩していけば良かつたが、今後は保険料を上げる

て不慣れな先生もおります。

そういうふた方々には慣れてし  
ただき今後の授業などで十分  
に活用していくことなど  
があげられます。

他町村には少ない先進的な機器の導入、これも高山村の子育て支援策の目玉だと考えております。今後も学校現場と協力し有効な活用ができるようにしていきたいと思います。

◆国民健康保険特別会計

林昌枝

**林昌枝** 国保基金も少なくなり、法定外繰り入れもしなければならないと思うが、今後の国保運営についてどう考えているか。

ます。その後は県が算定したります。例えば1200万円と算定をされ、村の税収が1000万円とするとき、200万円が不足します。この不足分について税率を上げるのか赤字補填をしていくのか国保

を持つている人はいると思うが、そういう人達をという訳にはいかないのか。

**村長** パテラ会に来ていたのでお願いしていたと思うが、村内に資格のある人がいればお願ひしてもいいのではない、かと考えます。

いう厳しい条件がつくられています。これから介護関係、福祉関係は大変難しくなりますけれども、介護の恩恵を受けられない要支援1、2の人についてではこれから考えていかなければいけないと考えています。家で面倒見る人がい

になりますが、これが採算にあうかどうかということが問題になります。観光事業に向けての作業というのが難しくなければ観光事業もおもしろいと思いますけれども、人的な被害があつては大変ですから、きちんとした整備をしな

◆介護保険特別会計

**小林進** 地域包括支援センター派遣職員負担金約450万円はパテラ会に払うということか。

**住民課長** パテラ会からケアマネ1名を派遣されており、人件費分として、パテラ会に支出されています。

**小林進** 村の人でもこの資格を持つている人はいると思う  
支出しています。

り、法定外繰り入れもしなければならないと思うが、今後の国保運営についてどう考えているか。

**村長** 国保会計については玉保運営協議会に諮詢していくま  
すが、協議会と私とは方針、

◆農業用水事業特別会計

**奈良哲男** 高山揚水場は今後活用していくのか、又は廃止するのか。

**村長** 観光事業にしていくには整備にかなりのお金が必要になりますが、これが採算にあうかどうかということが問題になります。観光事業に向けての作業というのが難しくなければ観光事業もおもしろいと思いますけれども、人的な被害があつては大変ですかね、きちんとした整備をしな

ければ観光事業として活用はできないだろうということです。

**奈良哲男** 将来負の遺産になつては困りますので、早急に方針を決めていただきたい。

## ◆簡易水道事業特別会計

**奈良哲男** 新田地区では大雨が降ると時々簡易水道が濁るが、使つていて問題はないのか。また、同様の地区はあるのか。

**建設課長** 新田地区は全て戸戸ではなく、水が足りないもので表流水を入れています。表流水を入れている地区は他にもあります。表流水を入れているところでは、配水池に濁度計を設置してあり、一定の汚れになつた場合は全て水を捨てています。ただ、その範囲に収まらなかつたときは若干の濁りが生じていますが、全て検査をしており安心して飲める水ということです。理解を頂ければと思います。

## その他の議案に対する質疑

### ◆平成27年度健全化判断比率の報告について

**林昌枝** 過去3年間の平均値を使用している平成27年度の実質公債費比率は4・2%と

いうことだが、平成27年度の単年度の比率は、平成27年度の度では5・07%です。

### ◆非常勤職員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

**林昌枝** 委員長と教育長の職務代理者では責任の度合いが違うので、増額を検討してはどうか。

**教育課長** 新教育長制度に移行している吾妻郡西部の町村にも状況を確認したところ、委員長職と同額としているよ

うです。ただし、高山村ではその報酬が少ないとことがありますので今後検討していきたいと思います。

### ◆平成28年度高山村一般会計補正予算(第3号)

**林昌枝** マイナンバー制度の村の現況は。

**住民課長** マイナンバーカードの状況は、本年3月31日在で、申請213件、約180件到達、約50件を交付しています。今現在では、申請約250件、226件到達、156件を交付しています。

**林昌枝** 農業振興費の補助金45万円について、どの様な設備を、共同で買うのか又は個人で買うのか。

**農林課長** 世界で戦えるこんな事業の目的は、生産コストの軽減で機械の購入等です。今回事業主体となる方はこん

にやく生産農家1戸です。購入機械は、マルチの巻き取り機1台で運搬車がセットになつています。県の補助率が30%、村で同額を補助しています。

**林昌枝** 個人でも補助を受けられるのか。

**農林課長** これは県の事業ですが、人・農地プランの地域の中心となる経営体である認定農業者ですので個人で補助を受けることができます。

**林昌枝** 観光総務費の500万円について詳細な説明を。

**地域振興課長** 観光公社からの施設の使用料で、例年どおりの見込みで数字を計上しました。

**奈良哲男** 商工振興費の保証金58万円は、小口資金を借りる人が増えたのか又は事故によるものか。

**奈良哲男** 病床転換支援金が、歳出が人件費等の減額により財政調整基金を取り崩す額が減つたものです。

**林昌枝** 病床転換関係事務費拠出金の内容は。

**住民課長** 療養病棟を介護保険施設に転換した場合支援金ができます。国は支援金の用意をしていますが、転換が低調であり余剰金があるようになります。病床転換支援金はその余剰金で対応するため、しばらくは市町村への請求はないようです。病床転換支援金はその余剰金で対応するため、しばらくは市町村への請求はないようです。ただし、事務費拠出金については支出する可能性がありますので節設定をするものです。

### ◆平成28年度高山村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)



て歳入に充てる予定でした

が、歳出が人件費等の減額により財政調整基金を取り崩す額が減つたものです。

## 議案などの審議結果

議案名等	議員名簿	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
					野上一雄	割田毛利男	平形眞喜夫	奈良哲男	小林進	平形武雄	平形富二夫	後藤新次	林昌枝	有馬嘉太郎
<b>平成27年度高山村一般会計歳入歳出決算認定について</b> 歳入歳出決算を議会が認定するもので、歳入総額は25億8977万7352円、歳出総額は24億5529万4928円でした。		9	0	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
<b>平成27年度高山村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について</b> 歳入歳出決算を議会が認定するもので、歳入総額は6億1637万5446円、歳出総額は5億9010万3730円でした。		9	0	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
<b>平成27年度高山村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について</b> 歳入歳出決算を議会が認定するもので、歳入総額は4397万8572円、歳出総額は4369万7100円でした。		9	0	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
<b>平成27年度高山村介護保険特別会計歳入歳出決算認定について</b> 歳入歳出決算を議会が認定するもので、保険事業勘定の歳入総額は3億8087万9562円、歳出総額は3億6515万2980円でした。また、介護サービス事業勘定は歳入総額、歳出総額ともに124万300円でした。		9	0	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
<b>平成27年度高山村土地開発事業特別会計歳入歳出決算認定について</b> 歳入歳出決算を議会が認定するもので、歳入総額は149万5112円、歳出総額は101万8000円でした。		9	0	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
<b>平成27年度高山村農業用水事業特別会計歳入歳出決算認定について</b> 歳入歳出決算を議会が認定するもので、歳入総額は2195万368円、歳出総額は2123万5069円でした。		9	0	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
<b>平成27年度高山村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について</b> 歳入歳出決算を議会が認定するもので、歳入総額は7603万8026円、歳出総額は7498万6477円でした。		9	0	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
<b>平成27年度高山村水をきれいにする事業特別会計歳入歳出決算認定について</b> 歳入歳出決算を議会が認定するもので、歳入総額は1億3261万6960円、歳出総額は1億3057万2622円でした。		9	0	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-



行財政全般  
にわたって  
執行部に質問を  
行います

# 一般質問

一般質問の記事は、  
各質問者が  
それぞれ編集し  
掲載しています。



## 高山村の 交流人口増加の施策は



## A オール高山で取り組んでいきたい



奈良哲男議員

高山村の交流人口増加策の一つとして、着地型観光が挙げられます。商工会では、農業者の方々に協力を頂き、農業体験を通して着地型観光に取り組み、体験をして頂くトライアルを実施する段階にきています。そこで重要なことは、都市との交流があるか、無いかだと思います。

数年前から藤沢市、さいたま市北区との交流があるわけですが、今現在、活発に交流しているとは思えません。特に藤沢市については、前村長、前議長が本村出身の後藤医院の存在を知り訪問され、3年ほど前までは議員同志の交流もありました。後藤医院は鵠沼橋市民の家として活用され、市の文化財にも指定されています。

近隣の町村を見ますと、川場村は世田谷区、旧新治村は千葉市、昭和村は横浜市と交流し賑わいを見せています。藤沢市40万人、さいたま市北区14万人、とても魅力的に思っています。今後高山村にとって大変重要な課題だと思いますが、どんなお付き合いをされいくのでしょうか。

高山村には、県立ぐんま天文台、北毛青少年の家、ロックハート城、4つのゴルフ場、オープnから2年5ヵ月の道の駅中山盆地、キャンプ場、コテージなどがあり、年々売り上げも伸び、合計60から70万人訪れていました。着地型観光では、田んぼアート、教室、伝統料理教室、ナイトウォーキングなどが開催されています。さらに交流人口を増やしていくには、バッケグラウンドの整備や農産品等の質の向上を図っていくことが大事な事と思っています。

さいたま市北区とは古い付き合いになりますが、現在年1回のお祭りに参加しております。藤沢市との交流ですが、大変気を遣つて頂いておりますが、進展しておらず、今年も藤沢市民祭りに出展していくますが、田舎暮らしの宣伝もしてみたいと思っています。これからお付き合合いしようという大洗町は、人1万6400人、村のイベントには参加して頂けるそ

うです。いずれにしても、さいたま市北区、藤沢市、大洗町とも太い糸で結ばれるようないと思います。

**村長**

高山村には、県立ぐんま天文台、北毛青少年の家、

オール高山で取り組んでいきたいと考えは。

**問**

藤沢市は大消費地でありますので、高山村の農産物や特産品の質の向上を図り、天文台、北毛青少年の家、ロックハート城、高山村観光施設と連携し、農業体験などを通じて、高山村の魅力を味わって頂けるような交流ができるようお願いします。

**問**

藤沢市は大消費地でありますので、高山村の農産物や特産品の質の向上を図り、天文台、北毛青少年の家、ロックハート城、高山村観光施設と連携し、農業体験などを通じて、高山村の魅力を味わって頂けるような交流ができるようお願いします。





平形富二夫議員

**Q 一人暮らしの高齢者宅の除雪を**

**A 民生委員さんと連携し、シルバー人材センターを活用し進めたい**

全国で急速な少子高齢化が進み、高山村でも高齢化率が32・95%になりました。介護保険制度の改正が成立し、要支援1、2向けの訪問介護、通所介護、新しい介護予防日常生活支援総合事業の一部として平成29年4月までに移行し、市町村が独自に基準や単価を定めることで全国一律だった従来よりも地域の実用性に応じた多様なサービスを提供するねらいがあるとされます。が、高山村でも実情に応じた多様なサービスの部分に意味があると思います。

今後高齢化が進む中、健康な高齢者があまり健康でない方に様々な協力をしていく時代だと思います。

**村長** 一人暮らしの高齢者で見守りサービスを必要とする世帯はおよそ130世帯余りであり、冬場の除雪が大変な状況であります。が、地域の

が進み、高山村でも高齢化率が32・95%になりました。介護保険制度の改正が成立し、要支援1、2向けの訪問介護、通所介護、新しい介護予防日常生活支援総合事業の一部として平成29年4月までに移行し、市町村が独自に基準や単価を定めることで全国一律だった従来よりも地域の実用性に応じた多様なサービスを提供するねらいがあるとされます。が、高山村でも実情に応じた多様なサービスの部分に意味があると思います。

今後高齢化が進む中、健康な高齢者があまり健康でない方に様々な協力をしていく時代だと思います。

**Q ふるさと祭りに、村外來場者に移住定住の推進を**

**A 田舎暮らしの情報発信はお祭りやイベントで開催したい**

現在、シルバー人材センターには49人の登録があります。一人暮らしの高齢者宅の除雪を委託することでシルバー人材の雇用も生まれ、お互いの高齢者が安堵すると思いますが村長の考えを。

**村長** 一人暮らしの高齢者で見守りサービスを必要とする世帯はおよそ130世帯余りであり、冬場の除雪が大変な状況であります。が、地域の

が助け合いの精神で除雪をしていたいのが現状です。今後は、高齢者が降雪時の生活必需品や、食料品の買い出し、通院の際に宅内除雪の要請があつた場合に備えて、村として喫緊の課題とどうえて地域の民生委員さんと連携しながら、シルバー人材センターを活用し高齢者の宅内除雪を進めていきたいと考えています。

来年のふるさと祭りには、大々的に移住定住のコーナーを仕掛けたらどうか、また、他町村よりも良い条件が不可欠だと思いますが、村長の考えを。

**村長** 今回初めてふるさと祭りの開催に併せ、ふるさと高山コーナーを設け、高山村の情報発信、高山村田舎暮らしの相談会を実施しました。4、5人の人が資料を持ち帰ったそうです。現在、空き家対策事業の取り組みが進んでおり、田舎暮らしの情報発信は、お祭りやイベント開催等にはまことに参加して田舎暮らし情報を発信していくこと

**Q** 館、群馬県の回帰支援センターなども大いに活用したい。  
先ほど、ふるさと祭りにふるさと高山コーナーを設けたと聞きましたが、私も、もつたないコーナーにいましたが、気づきましたが、私も、もつたと聞きましたが、私も、もつたといいと思います。高山村総合戦略の中にも移住定住の推進が入っていますが、出来ることから少しづつ前進してほしいと思います。

**Q** ふるさと祭りは村の補助金や協賛金で予算が組まれ、毎年、村内外からの多くの来場者が楽しみにしている高山一大イベントであります。今年は特に多くの来場者がみえました。これだけの来場者を黙つて帰るのはもつたないと思います。高山村総合戦略の中にも移住定住の推進が進んでいきたいと考えています。

**Q** 先ほど、ふるさと祭りにふるさと高山コーナーを設けたと聞きましたが、私も、もつたといいコーナーにいましたが、気づきましたが、私も、もつたといいと思います。高山村総合戦略の中にも移住定住の推進が進んでいきたいと考えています。



# 村民ひつば

## 高山村に嫁いで

平形佐和美（原地区）

私は2012年の4月に高山村に嫁いできました。当時は、村内にも近隣市町村にも知り合いはおらず、土地勘も仕事も車の免許もなかったので、楽しみ半分不安半分でした。

高山村に来てから思ったことは色々とあります。最初はショッピングモールや飲食店、商業施設が遠いのは不便だと思いました。しかし、身近にそういうものが無い分、何をするにもまずは自分でできないか試してみました。そして自分にとって本当に楽しくてやりがいを感じることは何か、などを改めて考えることができました。それをきっかけに友達ができたり、村内で自分の特技を活かせる活動に参加させてもらったりと、今まで以上にやりがいを感じる活動がきているように思います。

振り返ればほぼ何もない状況から始まった生活ですが、義実家はじめ、ご近所さん、友人たちにも恵まれ、家族と過ごす時間、新しい人と出会う喜び、自然を身近に感じる瞬間など、自分にとって何が大切な事なのかを考えるようになります。現在2児の子育て中ですが、子供たちにも、この素晴らしい環境の中で自身にとつて大切なることを探しながら成長してほしいと思っています。



## 郡民体育祭玉入れ競技優勝



9月25日、嬬恋村で開催された吾妻郡民体育祭の玉入れ競技で見事優勝し、2連覇を達成しました。

（メンバーは本宿分館の女性、特別職、議員、教育委員）

平成28年11月	
4日	議長杯ゲートボール大会 東広場
7日～	総務文教常任委員会
9日	町村議会議長全国大会 東京都
14日～	吾妻郡議会議長会県外視察研修
16日	広島県・山口県
22日	群馬県議会広報研修会 前橋市
24日	議長杯グラウンドゴルフ大会 高山運動公園
25日	群馬県知事との懇談会 前橋市
29日	議会運営委員会 高山役場
12月	議会全員協議会 議員控室
5日～	平成28年高山村議会第4回定例会 高山役場
9日	高山村役場 議場

## 今後の議会の動き

【発行責任者】	
委 員 長	議 長 有 馬 嘉 太 郎
副 委 員 長	野 割 平 林 奈 良
委 員 員	上 田 形 良 良
委 員 員	一 毛 利 真 喜 夫
委 員 員	雄 枝 男
委 員 員	嘉 太 郎

**編集後記**  
皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申しあげます。天候不順長雨に続き台風の襲来等で秋の収穫時の方の中には、今の日本の政治のあり方には「満足していない」と答えていています。そして90%近くが今の政治が「変わってほしい」と考えているそうです。この人たちの意に沿うべく互いに勉強し合い、議員一同より良き地方自治のあり方を模索していく所存でございます。  
村民皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

**お知らせ**  
**平成28年高山村議会 第4回定例会（予定）**  
・12月5日(月) 初日  
・12月9日(金) 最終日  
両日とも午前10時 開会  
【一般質問は9日（金）】  
・議会傍聴について（先着18名）  
当日受付をして簡単に傍聴することができます。  
詳しくは議会事務局へお問い合わせ下さい。  
☎0279-63-2111(代表) または  
☎0279-26-7957(直通)